

本を「よむ」

本に出「あう」

Yommu Au

中学生向け図書館だより

2024年12月（第10号）発行：加須市立図書館



中学生のみなさんにおくる 図書館員おすすめの5冊

今回は
『映像化作品特集』



『あの花が咲く丘で、
君とまた出会えたら。』

汐見 夏衛／著 スターツ出版

母親と大げんかをし、夜に家を飛びだした中学2年の百合。防空壕跡地の冷たい土の上で横になり目を覚ますと、そこは戦時中の日本でした。百合は、そこで彰という特攻隊員と出会います。戦争の悲惨な状況を目の当たりにし心痛める百合を優しく包み込む彰。百合は次第に彰に惹かれていきます。そんなある日、彰の所属する部隊に出撃命令が下されます。



『弟は僕のヒーロー』

ジャコモ・マツアリオール／著 小学館

ジャコモは、両親から弟が生まれると聞かされ、しかも「弟は特別」ということで、大喜び。自転車に乗れないなどがっかりすることもありましたが、ダウン症の弟との日常は、笑いの絶えない楽しい時間でした。しかし、思春期を迎えたジャコモは、弟の存在を隠そうとします。

家族の大切さと自分自身の成長に気づくジャコモの姿に、きっと共感できる一冊です。



【問い合わせ】

- 加須図書館 中央2-4-17 電話：0480-61-8200
- 騎西図書館 根古屋633-10 電話：0480-73-3178
- 北川辺図書館 麦倉1473-1 電話：0280-62-4400
- 童謡のふる里おとね図書館 琴寄597-1 電話：0480-78-2211



☆図書館WebサイトURL：<https://www.library.kazo.saitama.jp/> こちらから ↑

『泣き虫しよったんの奇跡』

瀬川 晶司／著 講談社

著者は将棋のプロになることを目指し、日本将棋連盟の奨励会で中学生から26歳まで将棋に打ち込みますが、年齢制限によってプロ棋士の道を閉ざされてしまいます。絶望しますが、その後、アマチュアとして将棋を楽しむ中で優秀な成績をあげるうちに、

プロ編入試験という異例の方法で夢をかなえます。

感動する本が読みたい人におすすめの一冊です。



『翔んで埼玉』

魔夜 峰央／著 宝島社

「埼玉県民にはそこらへんの草でも食わせておけ！」埼玉県民は東京都民からバカにされ、まるで奴隷扱い。この状況を変えるため、埼玉県民である正体を隠し、都会人になりすました麻美麗が都内の名門校にもぐりこみました。

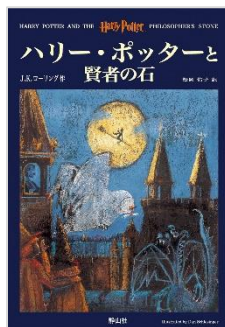
はたして埼玉県民の誇りは取り戻せるでしょうか？独特の世界観と愛ある「デイス」りが印象的な漫画です。



『ハリー・ポッターと賢者の石』

J.K.ローリング／作 松岡 佑子／訳 静山社

10年前に両親を亡くした少年ハリー・ポッターは、ロンドンにある親戚の家でいじめられながら孤独な日々を過ごしていました。そんなある日、ホグワーツ魔法魔術学校からハリー宛に入学許可の手紙が届きます。そこで自分の出生の秘密や魔法の存在などを知ったハリー。今まで知らなかった世界での冒険が始まります。ハリー・ポッターシリーズ第1巻です。



◆こちらもどうぞ！

『植物図鑑』

有川 浩／著 角川書店

『ハケンアニメ！』

辻村 深月／著 マガジンハウス

『のぼうの城』

和田 竜／著 小学館

『くちびるに歌を』

中田 永一／著 小学館

『ペンギン・ハイウェイ』

森見 登美彦／著 角川書店

『スタンド・バイ・ミー』

スティーヴン・キング／著 新潮社

『思い出のマーニー（上・下）』

ジョーン・G.ロビンソン／作 岩波書店

『さかなクンの一魚一会』

さかなクン／著・イラスト・題字 講談社